

研究課題名：	新たな免疫染色抗体を用いた中皮腫診断法の開発
所属（診療科等）：	公立昭和病院（臨床検査科）
研究責任者（職名）：	濱川 真治（担当科長）
研究代表者（所属）	特任教授 廣島 健三（千葉大学大学院医学研究院 遺伝子生化学）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本哲也
研究期間：	2024 年 1 月 15 日～2025 年 3 月 31 日
研究目的と意義：	中皮腫における Merlin（遺伝子産物）、EZH2（遺伝子発現を調節する酵素）に加え、claudin4 と HEG1 の感度を検討し、他の悪性を示唆する補助的検査の感度と比較する。また、各種の補助的検査の組み合わせで、感度が上昇するか検討する。中皮腫の悪性を示唆する補助的検査を検討することは、正しく中皮腫と診断し、早期に中皮腫の治療を行う上に重要である。
研究内容：	●対象となる患者さん 2015 年 1 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の間に中皮腫あるいは中皮腫との鑑別が必要となる疾患と診断された患者さん ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 残余検体から、体腔液セルブロック標本における Merlin が消失する頻度、EZH2、claudin4、HEG1 が陽性となる頻度 ●提供する試料・情報の取得方法 当院において診療の過程で得られた試料の残余検体 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） 研究用に附番された識別番号を用いて、染色結果を研究代表者に電子情報で送る ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 東京女子医科大学八千代医療センター 病理診断科 教授 中澤 匡男 千葉労災病院 病理診断科 部長 尾崎大介 国際医療福祉大学三田病院 病理/病理診断学 教授 石川 雄一 結核予防会複十字病院 病理診断部 部長 岡 輝明 福岡徳洲会病院 病理診断センター センター長 鍋島 一樹、 JCHO 埼玉メディカルセンター 病理診断科 鶴岡 慎悟
問い合わせ先：	【研究担当者】（研究全般に関すること） 例 1. 研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること 例 2. 試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること 例 3. 研究により得られた結果等に関すること 氏名：濱川 真治（臨床検査科） 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912 【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）